



さくら

第42号

1. 会長・校長・教頭あいさつ
- 2.3. 委員会紹介
- 4.5. 祝卒業
～ぼくのわたしの将来の夢～
- 6.7. いつもの教室を
とび出そう
8. おやじの会特集



給食試食会

救命救急講習会

スイーツデコ教室

TULLY'S COFFEE試飲会

UVレジンアクセサリー教室

地区集会

PTAバザー

クリーンアップ

さくらの町
フェスティバル

振り返って

PTA会長 大隅 将裕

各専門部・委員会の方々には執行部運営に携わって頂き、ありがとうございました。年間活動目標である「さくらっ子の共有！・共学！・共育！」のもと一年間PTA活動がスムーズに運べたのも皆様のご協力とご理解の結果だと心より感謝しております。

私自身まだまだ力不足だと感じており、至らな



い点や、中には課題の残るものもあったと思いますが、全ては「子どもたちのため」という想いで活動してきました。来年度、さらに良くなるように活かしていこうと思います。引き続き、一人でも多くの保護者の方々と興味や共有が生まれてくるようなPTA組織になるように取り組んでいきたいと思っています。

言葉を紡いで

校長 高山 佳子

春風や 蘭志いだきて
丘に立つ (虚子)

八百人の子ともたちに圧倒された出会いの四月。この句から始まったさくら小学校での毎日は驚きの連続でした。

若鮎の 二手になりてのぼりけり (子規)
朝会では、いつも「子規さん俳句かるた」を紹介。言葉を通して心を育てたいと願いました。



さくら小 大きな力
運動会練習の子どもたちに刺激され、私も大筆練習に通いました。
生きるとは 学ぶことなり
春夏秋冬

ときめく出会いもあれば、言葉を失う別れもあった一年間でした。保護者や地域の皆様には、お力をいただき感謝いたします。
最後に、大好きな六年生、卒業おめでとう。フアイイト！

卒業生へのメッセージ

石鐘山のような
大志夢人になろう。

あいさつの声が響きわたる地域へ

教頭 久保田 真

私は、子どもたちの集団登校を見守るために、毎朝通学路を歩くようにしています。校区には、暑い日も寒い日も、雨の日も風の日も見守り隊の方が毎日立ってくれており、頭が下がります。私とすれ違う方々は「おはようございます。」とあいさつしてくれ、爽やかな気持ちになります。残念なのは、さくらっ子



のあいさつの声が小さいことです。自分から進んで大きな声で「おはようございます」と言える子どもたちがもっと増えれば、あいさつの声が響きわたるさくら地域になります。まずは私自身から、大きな声であいさつをして、しっかりと響きわたらせたいと考えています。

鉄は熱いうちに

教頭 森 佐輝子

「脳をしなやかにしていきいきと生活するには、小学生の生活がよい」

これは、長年脳の研究をしている医師の言葉です。「小学生の生活」とは、早寝早起き、朝ご飯をしっかり食べて規則正しく過ごすこと。よく学び、よく体を動かして友だちと関わりながら遊ぶこと。自分のことは自分でし、家族の一員としてできることは手伝うこと



等、考えれば考えるほど深い意味があると思います。心も体も成長著しい小学生の時代は、生涯を通じて大切にしたい生活の基本が根付く重要な時間。
「鉄は熱いうちに打て」という言葉のとおり、基礎となる習慣を今こそしっかりと身に付けて、人生のよい礎が築けるよう、子どもたちと過ごす一日一日を大切にしたいと思っています。

卒業生へのメッセージ

家族、友だち、先輩、後輩、先生、地域の方...
人は、誰々さんとの関わりの中で生きています。
他者と関わる力を伸ばし、夢を実現できるように頑張っています。

卒業生へのメッセージ

常に目標をもち続け、その実現に向け、簡単にあきらめず、粘り強く努力していきましょう。